

「目的から考える授業デザイン～どのような授業が“良い授業”か?～」

●体験してもらった授業を考える視点

①課題の質

- ・知識獲得型
- ・知識活用型
- ・探究型

②教員の関わり方

- ・知識伝達（講義）
- ・ファシリテーター
- ・活動の補助
- ・壁紙

※「やり方 (doing)」と「在り方 (being)」という視点

③活動内容

- ・自分たちの力のみで進める
- ・教員からの講義があって、それを受けて自分たちで活動を進める。
- ・自分たちで活動を進めた後で、教員からのまとめの講義がある。
- ・個人で活動する。
- ・グループを組んで活動する。(ランダム or 恣意的 or 自由)
- ・個人活動、グループ活動をそれぞれが判断して自由に活動する。

④評価

- ・授業への関わり
- ・課題提出、ノート提出
- ・成果物作成 (レジュメ、スライドなど)
- ・プレゼンテーション
- ・定期試験

※「評価」をすることのメリット・デメリットは？

※その「評価」は授業の「目的」と合致しているか？

※「評価」をすべきもの、「評価」をすべきでないものは、どのように判断されるか？

⑤試験の設計

- ・知識確認 (穴埋め、一問一答)
- ・知識確認 (基本論述)
- ・知識活用型
- ・探究型

●今日の模擬授業の振り返り

- ① 今日の模擬授業で良かったと思ったこと（授業を体験した生徒の目線で）

- ② 今日の模擬授業で良かったと思ったこと（教員の目線で）

- ③ 今日の模擬授業の設計で「課題がある」「問題がある」と感じたこと（授業を体験した生徒の目線で）

- ④ 今日の模擬授業の設計で「課題がある」「問題がある」と感じたこと（教員の目線で）

- ⑤ 今日の模擬授業における「課題」と「課題解決のための改善策」

- ⑥ 上記以外の今日の模擬授業からの気づき・学び

- ⑦ 自分としてさらに探究してみたい「問い」

- ⑧ 模擬授業に対する意見・感想

所属・学年・氏名
